

小中一貫教育だより

滝野地域児童会・生徒会交流会

滝野東小学校、滝野南小学校、滝野中学校の児童会・生徒会の代表が集まり、滝野地域小中一貫校開校を見据え、共通の目標や活動を設定する交流会が行われました。

最初に、各校のあいさつの取組の紹介がありました。それを受けて、3校で共通のテーマであいさつの取組をするための協議が行われました。その結果、「**あいさつ一流 3つのステップ ～目を見て 300%の声で どこでも～**」にテーマが決定しました。協議を終えて各校の代表が感想を述べました。滝野南小学校の代表は「色々な目標が決まった。3校であいさつをつなげ、3つのステップを達成したい。」と述べ、滝野東小学校の代表は、「他の学校の取組を聞いたので参考にして、あいさつをパワーアップしたい。」と話し、滝野中学校の代表は、「大切なことは自分から発信して、周りも自然とあいさつできる加東市にしていきたい。」と締めくくりました。滝野地域小中一貫校開校に向けて、3校の児童・生徒が心をつなげた取組が始まりました。



【 熱心に協議する児童会生徒会の代表 】

滝野地域教職員小中合同研修会

滝野地域小中学校の教職員による合同研修会を行いました。研修会の第1部では、小中一貫教育研修会に参加している教員から研究の成果報告が行われ、特別支援教育や防災教育、研究推進計画について報告がありました。第2部では、三木市の元公立小中学校長の春川政信氏をお招きし、「小中一貫教育で大切にしたい学習規律」と題して、講話をして頂きました。各グループで学習規律について討議し、「小中であいさつの仕方に違いがあることが分かった。」や「小中の縦のつながりを意識して学習規律を積み上げていきたい。」といった感想がありました。今回の研修会を通して、小中の違いや揃えるべき学習規律の方向性について考えることができました。2学期は、小中一貫校開校に向けて、小学校中学校の教職員が普段の学校生活を参観し、お互いの教育について理解を深める試みや出前授業を実施し、スムーズな開校に備えていきます。



【 熱心に講話を聞く教職員 】

東条学園 第3回学校運営協議会

第3回学校運営協議会が開催されました。

最初に平和学習の様子や中学校の総合体育大会の結果について、報告が行われました。また、加東市教育委員会部活動改革推進室から部活動の地域展開について、説明しました。委員からは、具体的な活動の内容について質問があり、子どもたちのニーズをとらえた方向性にして欲しいといった要望がありました。

また、制服のマイナーチェンジについても協議が行われました。東条学園では、開校に合わせて現在の制服を導入していますが、時代の変化にともない、制服の品質が随分向上しています。販売業者を招いて、児童生徒の感想や価格などを含めた協議がされ、令和9年度から制服をマイナーチェンジする方向で話し合われました。